



# 高湯温泉

自然湧出の「ありのままの温泉」



お客様に「気持ちよかったです 言っていただけのものが 何よりのご褒美です」



共同浴場「あつたか湯」湯番  
今野 剛さん



自然のままの湯温管理  
殺菌に培われた

「あつたか湯」貸切露天風呂



1/駐車場からも見える高湯温泉共同浴場「あつたか湯」の源泉「高湯26番滝の湯」。湯温50.5℃、湧出量738ℓ/min(自然湧出)、pH値2.7。湧き出たばかりの温泉は無色透明。空気に触れることで白濁の湯になる。同観光協会では、1人から源泉見学会(無料)を受け付けている 2/源泉から分湯箱までをつなぐ湯樋。硫黄泉に強い赤松の木樋を使用。湯樋の中に入れてれんがを置き湯の流れを左右に振りながら「温度低下」「湯もみ」「抜気※2」をしている 3/引湯した源泉を各露天風呂に配湯する分湯箱。湯量の調節もここで行う 4/浴槽近くの湯樋。安全を期し仕切り弁を使ってさらにガス濃度の微調整をしている

※2源泉に含まれるガスの濃度を下げ安全な温泉にすること。



4



## 高湯温泉が温泉総選挙にエントリー中です

温泉で元気に、温泉を元気に!



投票期間/10月31日(火)まで

1メールアドレスにつき、1日1回投票可!

うるおい日本プロジェクト「温泉総選挙2017」とは、全国の名だたる温泉地のランキングを決定するイベントです。平成28年度は健康増進部門で4位に入賞した高湯温泉が、今年是全国1位を狙います。皆さんの1票をお願いします。

QRコードから簡単に投票できます!

※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。



2時間に1回のペースで温度を測り目標温度(42~43℃)を保つ

高湯温泉観光協会 ☎024-591-1125

成分を堪能できます。観光だけでなく、近県から療養目的に通われている方が多いのも、お湯の良さを実感していらっしゃるからなのでしょう。春から秋の絶景に魅了される磐梯吾妻スカイラインの行き返りに立ち寄ってみてはいかがでしょうか。

古くから薬効豊かな湯として知られた硫黄泉で、里人が湯治場として疲れを癒しに通った高湯温泉には「一切の鳴り物を禁ず」という暗黙のルールがあり、人々は派手さを戒め、天守の恵みである温泉と自然環境を守り続けてきました。毎分3,000リットル以上の湯量を誇る9本の源泉は、江戸時代から続く全国でも希少な自然流下で引湯され、加温、加水を一切せず温泉街の各浴槽へそのまま注がれています。平成22年には、東北で初、全国で8番目となる「源泉かけ流し宣言」を行い、400

年続く「ありのままの温泉」をかけ流しで提供していくことを誓いました。9軒の温泉宿と1軒の共同浴場にある計53の温泉浴槽は、現在も全て源泉かけ流しです。自然の恵みに一切手を加えない配湯法は季節、人数、天候によっても湯加減が左右されるともデリケートな方法です。高湯温泉では、今野さんのような「湯番」と呼ばれる、長年の経験で絶妙に管理調整し、心地よい温泉を届ける専任者がいます。今野さんは「浴槽の温度は入浴人数や天候などで変わるため、温度が低いときは、分湯箱にある湯口を開けてお湯の

※1三味線、太鼓はもちろん、腕相撲も盆踊りも行わないなどのしきたりを遵守しながら古来の湯治場の佇まいを守り続けてきた。